



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月12日

上場会社名 株式会社ケイ・ウノ 上場取引所 名
コード番号 259A URL <https://www.k-uno.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 青木 興一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CAO兼執行役員 (氏名) 渡沼 和則 TEL 080 (7638) 1240
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績（2025年10月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第3四半期	5,791	11.0	45	△26.7	31	△20.1	6	△65.7
2025年9月期第3四半期	5,217	5.3	61	△75.2	39	△83.6	17	△88.8

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 2百万円 (△89.8%) 2025年9月期第3四半期 27百万円 (△82.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	5.82	5.66
2025年9月期第3四半期	17.21	16.65

(注) 当社株式は2024年10月8日付で名古屋証券取引所ネクスト市場に上場したため、2025年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2025年9月期第3四半期連結会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第3四半期	5,273	1,272	24.1
2025年9月期	4,542	1,269	28.0

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 1,272百万円 2025年9月期 1,269百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,911	12.9	125	22.0	117	55.0	78	242.3	73.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	1,055,200株	2025年9月期	1,055,200株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	－株	2025年9月期	－株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	1,055,200株	2025年9月期3Q	1,041,002株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2026年8月12日 (水) に当社ウェブサイトおよびTDnetに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、AI・半導体銘柄を中心とした日経平均株価の急騰や賃上げによる継続した所得環境の改善、円安を背景とした好調な輸出等により回復基調で推移しております。一方で、中東情勢の悪化によるエネルギー不安、原材料価格の高騰・円安に伴う物価上昇の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

宝飾品業界におきましても、富裕層による高額品の購入が販売をけん引した一方で、金・プラチナ価格の高騰による利益の減少や、普段使いの宝飾品販売が単価上昇によって軟調に推移するなど、宝飾品業界全体としては厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、2025年12月に、収益性と成長性を両立させるべく、「オーダーメイド戦略」「IP（知的財産）戦略」の2つの戦略とこれらを支える「基盤強化」を基本方針とした、中期経営計画（2026年9月期～2028年9月期）を策定し、「オーダーメイドでお客様に特別な感動と喜びを贈り続ける」というパーパスのもと、お客様一人おひとりにとってのオンリーワンを提供するべく、体験価値に重点を置いた質の高いサービスやものづくりの強化に取り組んでまいりました。

株式会社ケイ・ウノにおきましては、2026年4月に実施した価格改定による単価上昇が寄与したことで、国内店舗が好調に推移したほか、販路拡大の一環として、他企業とコラボレーションしたOEM（相手先ブランドによる製造）販売を積極的に展開したことにより売上が拡大いたしました。また、製造労務費・経費の削減、タイ子会社による生産量増加などグループ全体での更なる原価低減に努めたものの、「2026年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました業績予想での想定通り、原材料調達から納品までに一定期間を要することから、原材料費率には2026年1月～3月に最高値となった金・プラチナの単価が反映され、前年同期と比べて売上総利益率は低下いたしました。

子会社である株式会社ユートレジャーにおきましては、2026年1月にオープンした「ユートレジャー コンセプトストア心斎橋」の関西における認知度向上から好調に売上が増加したほか、人気VTuberとのコラボリングやゲームキャラクターのモチーフネックレスなどの企画商品、推し活ブームからの純金製のコインや18金製フィギュア等の商品も高い人気を獲得しました。

タイの子会社であるU-International Factory Co., Ltd.におきましては、当社グループ内における好調な受注に対応するため、生産体制の強化や職人の増員及び教育を実施したことで、生産量が増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高5,791,595千円（前年同期比11.0%増）、営業利益45,316千円（前年同期比26.7%減）、経常利益31,938千円（前年同期比20.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,137千円（前年同期比65.7%減）となりました。なお、台湾ブライダル市場の不調により営業外費用に持分法による投資損失18,601千円を計上しております。

また、当社グループの事業は、「製造小売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は5,273,604千円となり、前連結会計年度末に比べ731,507千円の増加となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が371,600千円、商品及び製品が178,105千円、仕掛品が95,823千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,001,131千円となり、前連結会計年度末に比べ728,665千円の増加となりました。これは主に、契約負債が256,410千円、長期借入金が244,283千円、短期借入金が150,000千円増加したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,272,473千円となり、前連結会計年度末に比べ2,841千円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2026年5月14日の「2026年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました業績予想から変更はございません。なお、本資料に記載した業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,021,288	902,211
売掛金	438,958	486,908
商品及び製品	763,709	941,815
仕掛品	326,846	422,670
原材料及び貯蔵品	706,539	1,078,139
その他	145,532	244,755
流動資産合計	3,402,875	4,076,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	380,802	405,793
土地	43,000	43,000
その他（純額）	106,905	154,517
有形固定資産合計	530,707	603,310
無形固定資産	84,720	96,590
投資その他の資産	523,792	497,202
固定資産合計	1,139,221	1,197,103
資産合計	4,542,097	5,273,604
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,927	103,185
短期借入金	440,000	590,000
1年内返済予定の長期借入金	325,272	447,013
未払金	172,207	180,336
未払費用	221,085	225,422
未払法人税等	25,755	11,332
契約負債	833,126	1,089,537
賞与引当金	143,850	73,623
株主優待引当金	6,000	—
その他	47,351	40,702
流動負債合計	2,299,577	2,761,153
固定負債		
長期借入金	689,842	934,125
退職給付に係る負債	5,745	7,171
資産除去債務	277,278	283,398
その他	21	15,282
固定負債合計	972,887	1,239,977
負債合計	3,272,465	4,001,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,040	55,040
資本剰余金	350,780	350,780
利益剰余金	847,014	853,152
株主資本合計	1,252,834	1,258,972
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	16,797	13,501
その他の包括利益累計額合計	16,797	13,501
純資産合計	1,269,632	1,272,473
負債純資産合計	4,542,097	5,273,604

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）
売上高	5,217,377	5,791,595
売上原価	2,185,702	2,789,988
売上総利益	3,031,674	3,001,606
販売費及び一般管理費	2,969,891	2,956,290
営業利益	61,782	45,316
営業外収益		
受取利息及び配当金	717	1,002
為替差益	415	16,552
その他	695	2,079
営業外収益合計	1,828	19,634
営業外費用		
支払利息	8,377	14,073
持分法による投資損失	8,629	18,601
支払手数料	6,314	—
その他	330	337
営業外費用合計	23,651	33,012
経常利益	39,959	31,938
特別利益		
固定資産売却益	298	—
受取保険金	—	8,106
特別利益合計	298	8,106
特別損失		
固定資産除却損	0	—
情報セキュリティ対策費	—	10,277
特別損失合計	0	10,277
税金等調整前四半期純利益	40,258	29,767
法人税等	22,343	23,629
四半期純利益	17,915	6,137
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,915	6,137

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年10月1日 至 2025年6月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年10月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	17,915	6,137
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	10,010	△3,296
その他の包括利益合計	10,010	△3,296
四半期包括利益	27,926	2,841
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,926	2,841

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、製造小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	65,830千円	74,381千円